

SSKU お元気ですか？ イリアンソスです。

2025年度
春号



Page2 理事長の散歩道

Page3 活動報告

Page7 事業報告会・入職式

連載

理事長の散歩道

③6

「新年度をむかえて」

社会福祉法人イリアンソス 理事長 磯部光孝

ここ数日間で春らしい季節を感じています。広報発行の頃には暑いでしょうか。短い春ですが、みなさん満喫していますか。

先日、家族でドライブに出かけました。寒さがやつと終わつた四月初旬です。温泉に行けたらいいねと思ひ栃木に行きました。日光市にある美味しい蕎麦屋で昼飯を食べ、近くの足尾銅山の坑内観光施設に行きました。四〇〇年の歴史を誇り、かつて「日本一の鉱都」と呼ばれた足尾銅山は、いま世界遺産登録を目指しています。トロッコ列車に乗り、坑道を見学しました。坑内はとても寒く「日本一の鉱都」の歴史が強調され、日本初の公害事件や戦争中に行なわれた朝鮮人強制連行などの記述があまりなく日本の近代の歴史をしつかり伝えたほうが、勉強になるなど思いました。

その後、温泉を探したのですが帰宅時間が迫ってきたので、群馬のみどり市を経由して帰ることにしました。

その途中に「富弘美術館」があり、せっかくなので見学させてもらいました。ここは星野富弘さんの作品がかざつてある美術館です。星野さんは二十四歳の時に中学校の教諭でクラブ活動の指導中、頸椎を損傷し手足の自由を失つてしまいました。一九七二年から、口に筆をくわえて文字や絵をかき始め、一九七九年には前橋で最初の作品展を開催するまでになりました。その後、ブラジルやニューヨークなどでも「花の詩画展」を開催されていますので、みなさんもご存じの方が多いと思います。わたしは、はじめて星野富弘さんの詩画を見ました。詩も年を重ねるごとに心の動きが分か

る内容で感動しました。詩の内容に気を取られてしまいましたが、絵も身近な草花をしつかりしたタッチと色のグラデーションが素晴らしく、まったく口で描いていることが想像できないくらいです。

好きな詩です。

——「今日も一つ 悲しいことがあった 今日もまた一つ うれしいことがあった 笑つたり泣いたり 望んだり あきらめたり にくんだり 愛したり・・・そして これらの一つ一つを 柔らかく包んでくれた 数えきれないほど沢山の平凡なことがあった」
——「私にできることは 小さなこと でもそれを感謝してできたら きつと大きなことだ」

家族のドライブは、温泉が目的でしたが時間の都合で温泉に

は入れませんでした。でも「富弘美術館」を見学でき心のリラックスができました。みなさんも新年度を迎え忙しいと思いますが、心のゆとりは大切ですね。今年度もイリアンソスをよろしく願います。

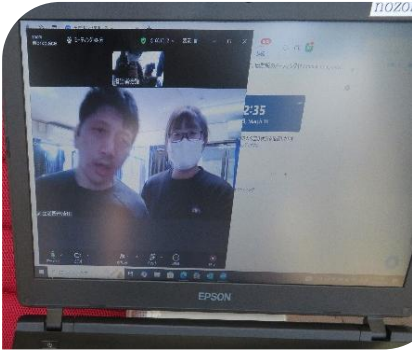
次の日、ドライブに連れていかれなかつた母親と平林寺の散歩道を散歩し、桜の開花を一緒に楽しみました。

田舎から埼玉県に来たことで、慣れない土地で外に出ようとしない母ですが、春の季節を少しでも感じてもらいたいと思ひ、連れ出しました。母は桜を見て「きれいだね!」といつてくれ、夏の暑さが来る前の春の季節を楽しみました。



のぞみの家 がんばろう会

のぞみの家では、年度の終わりに「がんばろう会」を毎年開催しています。美味しい食事を楽しみながら、一年お疲れ様&来年度もがんばろう!と慰労し士気を高める会です。メインの焼肉をはじめとして、各班の皆さんの希望の和風ハンバーグやナゲットなど様々なメニューが並びました。感染症の影響で違う場所で参加した方もいましたが、食べ物をお届けしたり zoom を繋いで皆で楽しむことができました。順番にお肉を焼いている様子を見に行き、豪華な食事をして、嬉しそうな表情がたくさん浮かんでいます。



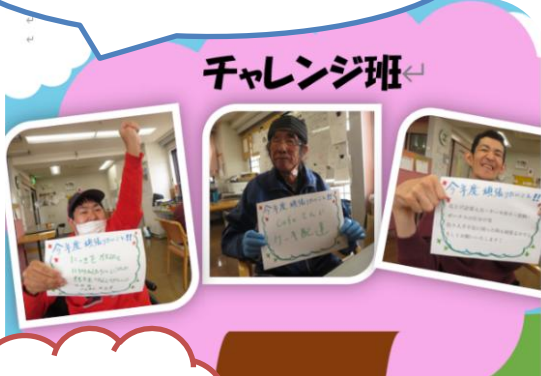
Zoom 繋いでます!!



新年度がんばりたいこと

各班で話し合い、新年度の「がんばりたいこと」を決めました。新年度もみんな楽しく頑張りましたよ!

チャレンジ班
それぞれ仕事を頑張ります



おひさま班
絵画を頑張ります



新年度も
よろしくお願
いします!!



たんぽぽ班
たくさん
歩くのを
頑張ります

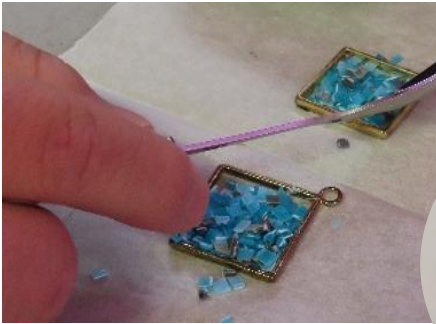


活動センターかなえ

毎年、利用者の方々の制作する手工芸や絵画は、作品展や販売会でお披露目し、商品として、地域のみなさんの手元へとばたいていきます。新年度、すでにかなえの作家さんたちの制作が始まっています。一部をご紹介します。

毎年、販売会をさせてもらっていた、マルフジ東久留米店が閉店となり、今年度の会場を現在探しています。

フラキャップアクセサリ



ペットボトルキャップを細かくくだきアイロンの熱を加えて溶かし固めます

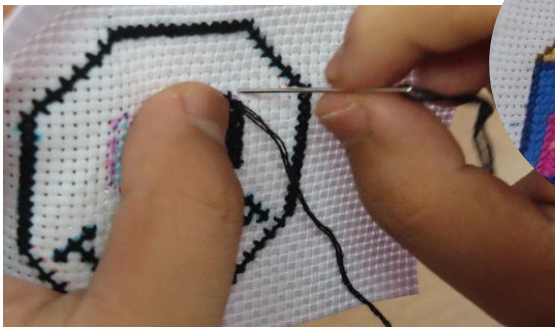


ティッシュカバー



指編みで、また台を用いての平編みで仕上げたものをティッシュカバーに仕立てました

クロスステッチ刺繍のモチー



トートバッグやサコッシュのモチーフにします

コーヒー消臭剤



Café てんで淹れたあとのコーヒーの粉を再利用です

スマホのストラップベルト

細長く編んだ平編みをベルト状にアレンジ



なかまの家

すきな料理はなに？

○「すきな料理」についてインタビューしました！

なかまの家に通所している利用者にインタビューをしました。お題は、「すきな料理はなに？」です。料理のイラストを準備して取材しました。活動の中で外食する機会がありますが、今まで外食した時に頼んだ料理以外に好きな料理があるかもしれない、という気づきから企画を立ててみました。

↑笑顔で選んでいます。



↑真剣な表情で選びます。



↑吟味中…



↑迷わずバーガー一択！

○インタビューを通して 今回の企画に参加した利用者は、積極的に答えてくれました。イラストを指で選ぶ以外に、口頭で教えてくれたり、穏やかな目でイラストを眺める等、今回のインタビューに対して多くの利用者さんが興味を持ってくれました。さらに、利用者さんのそれぞれの好みなど新たに知ることができました。これからも利用者達についてより知り、良い支援を行なえるよう取り組んでいきます。

インタビュー結果	
○ハンバーグ	… 0人
○うどん	… 2人
○ステーキ	… 2人
○ちゃんぽん	… 1人
○ハンバーガー	… 5人
・ラーメン	… 8人



←選ぶ前から心に決めていました。



▲お菓子の中から二つ選んで食べます。



▲マットの上でリラックス。



▲子ども達が協力して作るプラレール
とても高くまで伸びた大作です。

三月に高校三年生の四人が卒業し、二人の職員の異動がありました。新天地でのさらなる活躍をお祈りしています。四月から新職員が二人加わり、気持ち新たに新しい体制のこのみがスタートしました。二人の小学一年生を迎え活動が始まりました。ベテランのスタッフがたくさん在籍しており、子ども達の様子を見守りながら支援に取り組んでいます。スタッフや、お友達とのやり取りを積み重ね、自分の居場所として定着していきます。最初は緊張して、おやつを食べられるかな？と思うのですが用意されているおやつの中から二つ選ぶことも楽しいようで、目を輝かせながら悩む姿はとても愛らしい光景です。

このみ



▼外に出てシャベルを使った土遊び。



事業報告会

障害特性をふまえた支援を考える

コロナ禍の中断を経て、昨年から再開しました。法人理事でもある庄司完氏(社会福祉法人ときわ会法人本部 事務局長)を助言者に迎えて障害特性をふまえた支援について各事業所の発表と意見交換をおこないました。有意義な一日となりました。



入職式

今年度は二名の職員を迎えることができました。新任研修を終え現場で日々奮闘しています。それぞれの部署で力を発揮していくことを願っています。新たな職員は現場にも新しい風を運んでくれることでしょう。



ご寄付をいただきました(2025年1月~2025年3月まで)
法人各施設にご寄付をいただいております。誠にありがとうございました。
いただいたご寄付は法人各施設の充実や、将来構想の資金として大切に使用させていただきます。

藤田祐子様 田畑道子様

ありがとうございます。

社会福祉法人イリアンソス

●のぞみの家

東久留米市下里2-7-18
042-473-9027
042-473-9036 (F)
nozomi@iriansos.or.jp

●活動センターかなえ

東久留米市南沢2-20-51
042-452-6405
042-452-6415 (F)
kanae@iriansos.or.jp

●なかまの家

東久留米市中央町2-1-47
042-472-7130
042-444-3722 (F)
nakama@iriansos.or.jp

●生活寮「うみ」「そら」

東久留米市下里4-2-7
042-476-3400
042-420-5126 (F)
sora@iriansos.or.jp

●このみ

東久留米市幸町3-8-23
042-473-9667
042-420-9662 (F)
konomi@iriansos.or.jp

職員のつぶやき

自分がイリアンソスに入職し、約1年が経ちました。
しかし去年の自分は入社式の日から入院することになり、
なかなか働くことが出来ませんでした。健康であることに
感謝をして、今年度も頑張っていこうと思います!

のぞみの家 江頭朱夏

《発行》

特定非営利法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-1
ヴェルドゥーラ祖師谷 102号室
Tel 03-6277-9611/Fax 03-6277-9555

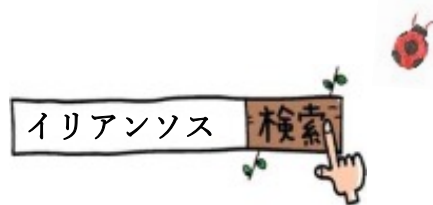
《企画、編集》

社会福祉法人 イリアンソス

〒203-0043 東京都東久留米市下里 2-7-18
Tel 042-473-9027/Fax 042-473-9036

《編集委員》

磯部光孝・多田由美・斉藤加奈子・水俣弘樹
江頭朱夏・小林玄斉・吉田遊佑・志賀慧至



定価100円

表紙の写真

のぞみの家のたんぽぽ班で、いちご狩りに行きました!